

一般社団法人 沖縄県介護福祉士会

認知症の人への共感的理解を基にしたケア

～パーソンセンタードケア・スピリチュアル～

認知症の本質と生きる意味の理解をするとともに認知症の人の共感的理解を深めていく必要があります。私達介護福祉士は認知症の方々やご家族にどのような支援を行っていけばよいのか？ご本人やご家族にどう寄り添うかについて考えることがいま求められています。今回は介護福祉分野におけるスピリチュアルケアを手がけた第一人者でもあります佐々木炎先生を招いて本研修会を開催いたします。(別紙1「研修概要」参照)

1. 主 催 一般社団法人 沖縄県介護福祉士会
2. 日 時 平成 29 年 11 月 19 日(日) 9:30～16:30(9:15～受付)
3. 会 場 沖縄県総合福祉センター 西棟 4 階 第 6・第 7 会議室(予定)
4. 講 師 NPO 法人ホッとスペース中原
(日本スピリチュアルケア学会認定臨床実習機関)
代表 佐々木 炎 氏

* 公益社団法人日本介護福祉士会 認知症専門研修講師(担当科目「認知症の人の理解」)

5. 受 講 料 会員…3,000 円 一般…6,000 円

6. 受講対象者 介護業務に携わっている介護福祉士等(特に資格の有無は問いません)

7. 定 員 等 80 名* 定員になり次第申込み受け付けを終了いたします。

8. その他

- ①会員の方は生涯研修手帳を持参して下さい。
- ②H29 年度のファーストステップ研修を受講している方は無料となります。
- ③講師の著書案内「人は命だけでは生きられない」(フォレストブックス)
- ④研修会場は個人の希望による空調、温度調節は不可能ですので必要な方は上着の用意をお願いいたします。
- ⑤本研修は沖縄県主任介護支援専門員更新研修の受講要件の法定外の研修等に該当します。
- ⑥本研修会に関する個人情報には本会の研修事業等の目的以外には使用いたしません。

9. 申込方法

別紙受講申込書に必要事項をご記入のうえFAX又は郵送・メールにてお申し込み下さい。

受講料については、参加申込後下記口座まで6日以内にお振り込み下さい。

振込領収書(受領証・振込入金票)等は紛失なされないよう大切に保管して下さい。

※通帳記帳の際に施設・団体名が印字されないことがありますので、施設・団体名で振込まれる場合は法人名を省いて施設・団体名のみ記入して下さい。

振込先口座記号・口座番号:ゆうちょ銀行

(加入者名)(社)沖縄県介護福祉士会 会長 羽鳥 訓秀

(口座記号)17030

(口座番号)11842931

(振込手数料は各自でご負担下さい)

*他の金融機関から振り込みされる場合は、(店名)七〇八(読みナナゼロハチ)、

(店番)708、(口座番号)1184293となります。

振込先金融機関:沖縄銀行 普通預金 石嶺支店

(口座名義)(社)沖縄県介護福祉士会 会長 羽鳥 訓秀

(口座番号)1448894

(振込手数料は各自でご負担下さい)

※ 振込後の参加取り消しや欠席の場合、受講料の返金はできません。

< 講師プロフィール >

・職歴(介護・福祉に関する実務経験等)

介護実務

1991年 日本社会事業学校専修科卒

1991年～1993年 特別養護老人ホームめぐみ園にて介護職員として勤務

1993年～1998年 NPO法人「在宅ケア協会」に介護職員として勤務

1998年～現在まで NPO法人ホッとスペース中原 代表

社会福祉法人愛隣会理事

プロテスタント牧師

教育活動

2008年4月 東京基督教大学専任講師(2009年3月まで)

「介護概論」「社会福祉学」「形態別介護技術」

2009年4月 東京基督教大学非常勤講師(現在に至る)

「人間の尊厳と自立」「コミュニケーション」担当

< 本会における講師の活動 >

・ファーストステップ研修講師(「ケア場面での気づきと助言」)

認知症の人への共感的理解を基にしたケア 受講申込書

ふりがな			
氏名		性別	女性 男性
介護福祉士会	1. 会 員(会員番号:4700) ※介護福祉士資格登録番号と介護福祉士会員番号は異なります。 2. 一 般		
介護福祉士 国家資格	介護福祉士国家資格を 1. 取得している 2. 取得していない		
携 帯 電 話			
自 宅 住 所	〒		
勤 務 先	名 称		
	所 在 地		
	電 話		
介護経験年数	年	職 種	

お申込み先: 一般社団法人沖縄県介護福祉士会

FAX:098-887-3391(送信票不要)

〒903-0804

沖縄県那覇市首里石嶺町4-373-1(沖縄県総合福祉センター内西棟 4 階)

一般社団法人 沖縄県介護福祉士会 事務局

TEL:098-887-3344 FAX:098-887-3391

E-mail:okikaigo@gmail.com

※ 対応可能時間 13:00~17:00(月~金)※土・日・祝休み

「 研 修 概 要 」

認知症とそのケアを理解するとともに、認知症の人の立場に立った認知症の理解とケアを深めます。認知症になっても安心して自分らしく、今までと変わらず、自分のこだわりや価値観を大切にして最期まで自分らしく暮らしていけるように支援方法を学びます。今回は介護職として、ご本人やご家族にどのように寄り添い、環境や個人の特性を生かした暮らしを現場で実践するかを学びます。

《 キーワード 》

パーソンセンタードケア、地域包括ケアシステム、新福祉ビジョン、共生社会
スピリチュアル、ICF、ストレングスモデル等

《 目標 》

- ① 認知症に関する正しい知識を理解することができる
- ② 認知症の人が主体的に暮らしていけるように意向やニーズをくみ取るコミュニケーションを行うことができる
- ③ 認知症になっても残されている多くの能力を引き出すエンパワーメント方法を理解することができる
- ④ 認知症の人の精神的、社会的、スピリチュアルな苦しみを理解し、生きがいを持って生きる支援方法を行うスピリチュアルケアができる
- ⑤ 認知症のケアを行う社会的な意味や価値を理解し、介護するものが矜持を語るすることができる